


千早小吹台だより

令和2年2月28日
第12号(3月号)
千早赤阪村立千早小吹台小学校

千早小吹台 で 検索 
<http://www.chihayaakasaka.ed.jp/kobukidai-elm/>

令和元年度のしめくくり

校長 當麻 裕彦

平成31年度として始まり、5月には**令和元年度**となった一年間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて、この一年間のお子様の**成長**ぶりはいかがだったでしょうか。身長や体重のように目に**見える成長**だけでなく、一年前の4月をくわしく思い起こしてみると、できるようになったことなどの目に**見えない成長**がたくさんあることに気づくことと思います。その成長は、親の喜びであることと同様に、私たち教師も、子供の成長を感じるときがこの仕事の一番の**やりがい**です。

さて、先日行いました「**学校支援地域本部**」のお茶会にお越しいただいた見守り隊の方が、毎朝、通学路に立って、子供たちと挨拶を交わしていると、**子供の成長**がよくわかるとおっしゃっていました。4月には、恥ずかしそうにしていた子供が声が出るようになってきたり、反対に元気に挨拶していた子が、恥じらいの表情を見せるようになったりということでした。この**お茶会**では、地域の方にいただいたお餅でぜんざいを作っていただき、**温かいぜんざい**をいただきながら和やかな雰囲気でも盛り上がりました。教育委員会の職員や赤阪小学校区の方も来られて、本校の特徴的な取り組みである「**学校支援地域本部**」の**ボランティア活動**について知って頂く機会になりました。

教育委員会としても、本校だけではなく村の小中学校でも同じように地域と密着した取り組みができないかと計画されています。本校は小規模な学校ではありますが、今年度も、その小規模を生かして、一人ひとりに応じた**きめ細やかで丁寧**な指導を心がけてきました。また、



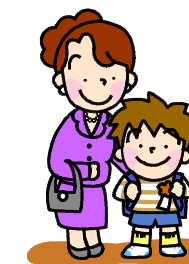
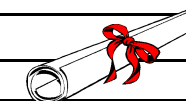
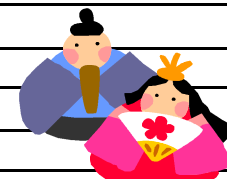
2月19日 学校支援地域本部 お茶会

地域や保護者とより緊密に連携をした学校教育を推進することができました。本当にありがとうございました。

来月号はもう**新年度**となります。今年度のお礼を申し上げますと共に、次年度もどうかよろしく
お願いいたします。

3月 4月 の予定

1	日		
2	月	クラブ活動 心と体とくらしのアンケート週間	★短縮校時(長・昼休み10分短縮)
3	火	放送朝礼 おはなし会 なかよし班そうじ 体重測定12年	
4	水	委員会活動 体重測定34年	★短縮校時(長・昼休み10分短縮)
5	木	体重測定56年 放課後勉強室	
6	金	図書室開放	
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	おはなし会 なかよし班そうじ	
11	水	卒業式予行	
12	木		★短縮校時(長・昼休み10分短縮)
13	金	学校安全の日 防犯ブザー一点検 学校支援地域本部打合せ 図書室開放 放課後勉強室	
14	土		
15	日		
16	月	給食はマイエプロンで	
17	火	卒業式準備 4時間授業1236年 6時間授業45年 先そうじ マイエプロン	
18	水	卒業式(9:30)	
19	木	給食終了 マイエプロン 放課後勉強室(今年度最終) ござせ幼稚園卒園式・修了式・閉園式	
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月		★短縮4時間授業
24	火	令和元年度修了式 ランドセル登校	
25	水	春期休業(4月7日まで)	
4月			
3	金	入学式準備 新2・5・6年登校(9:00)	
6	月	入学式(受付9:00 開式9:30) 全校児童登校(8:35)	
8	水	令和2年度第1学期始業式	
9	木	離任式 ★短縮4時間授業	
10	金	給食開始2-6年	
11	土	P T A新旧役員会(9:30) 新旧実行委員会(10:30)	
16	木	給食開始1年 全国学力・学習状況調査 集団下校	
17	金	17日(金)・20日(月)・21日(火) 家庭訪問	★短縮4時間授業
24	金	学習参観・P T A総会	



令和元年度 **全国体力・運動能力・運動習慣**等調査結果についてお知らせします。

はじめに
子供の体力等の状況に鑑み、全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、**体力の向上**に係る施策の成果と課題を検証し、その改善をはかる目的で、標記の**全国調査**が、**5年生**を対象に行われました。本校の結果について、考察した結果をお知らせ致します。

母体数が少ないため、5年生の結果が本校の傾向を表しているとは言い難い面があります。また、各調査は児童の能力の数ある指針の中の一つを切り取っているに過ぎません。これらのことを理解していただいた上でお読みください。

①体格の傾向

体格に関しては、男子は全国、大阪府平均よりも1cmほど低く、女子は全国、大阪府平均とほぼ同じでした。

②体力・運動能力の傾向 (グラフ参照)

各項目については、大阪府の平均は男女とも、全国平均と比べると全体的に低い傾向にあります。

そんな中、本校5年生の男子については、上体おこし、長座体前屈、反復横跳び、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの6項目が全国平均を上回る結果となりました。

長座体前屈と**反復横跳び**は、全国平均より4ポイント、大阪府平均より5ポイントほど上回っています。特に**ソフトボール投げ**に関しては、全国平均より8ポイント、大阪府平均よりは9ポイント上回っています。

大阪府平均を下回ったのは握力と**20mシャトルラン**でした。

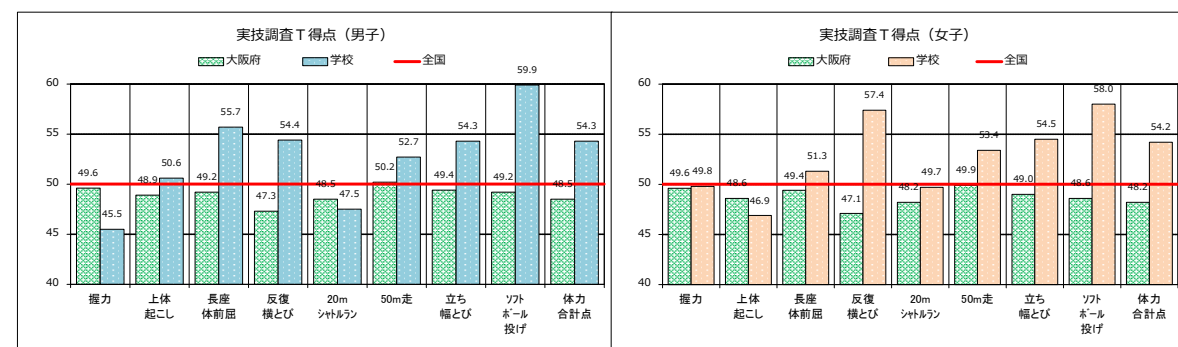
20mシャトルランでは、大阪府平均を2ポイント下回りました。しかし当日の体調のためか記録が著しく低かった児童を除いた平均を見ると、大阪府平均を1ポイント上回る結果であるので、平均して持久力が低いとまでは言い難いと思われます。

握力の記録は、全国と大阪府平均が16.37、16.23であるのに対し、本校が14.67でした。

体力合計点は、大阪府が52、全国が53であるのに対し、本校は58であり、全国平均よりも上回っています。

本校女子(7名)は、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの6項目が全国平均を上回る結果となりました。中でも、**反復横跳び**は約5ポイント、**ソフトボール投げ**は約4ポイント、**立ち幅跳び**は約10ポイント全国よりも上回っていました。

上体おこしは大阪府平均を1ポイント下回っていました。



↑上記グラフは横線が全国平均 棒グラフの左が府 右が本校です

体力合計点では、全国平均を4ポイント、大阪府平均を5ポイント上回った結果となっています。(グラフ参照)

これらのことから、本校5年生は、男女とも**柔軟性**や**俊敏性**が高く、ボール投げに必要な**筋力**や**技能**も備わっていることがわかります。実技度数分布をみると、総合評価がB以上の児童が男女ともに約半数いますので、**総合的な運動能力**の高さもうかがえます。この理由としては、普段からドッジボールやおにごっこなど、色々な遊びをしていたり、地域のスポーツクラブに所属したりしている児童が多いなど、運動に親しむ機会が多いということが考えられます。

女子の**上体おこし**は大阪府平均を下回っているものの、概ね大阪府・全国平均に近い体力を有していると思われます。男子の**握力**については、身長平均が全国平均よりも低いことから、筋力的発達が全国に比べて遅いため、このような結果になったのではないかと考えられます。

③児童質問紙

男女とも「運動が好き」、「スポーツをすることは大切だ」、「体育が好きだ」と回答している児童が多く、19人中15人が「中学校では運動にかかわる時間を持つ」と答えました。(残り4人中、「持たない」と答えたのは1人いて、3人は「わからない」と回答)。

運動量について、男子の75%が地域のスポーツクラブに所属しており、休日にも運動を行っているため、1週間の総運動時間は全国平均より長いです。

女子は所属していない児童が半数いて、大阪府平均を下回る結果となりました。

食事に注目すると、「朝食は食べない日もある」と回答した児童が全体の3分の1を占めており、全国、大阪府に比べて多くなります。

睡眠時間は男女合わせて14人が8時間以上とっていましたが、女子児童2名が6~7時間と回答しました。テレビやゲーム、携帯電話の**画面を見る時間**は、個人によっての差の開きが見られ、男女合わせて半数が2時間未満であり、**4時間**を超える児童は6人いました。

自分に関することでは、男子は12人中8人、女子は7人中5人が自己を肯定的に感じていることがわかりました。

体力合計点と**睡眠時間**の関係を考察すると、睡眠時間が長い児童ほど体力合計点が高く、テレビやゲームに割く時間が長い児童や、日ごろ運動をする習慣がない児童ほど、体力合計点数が低いことがわかります。

④まとめ

この結果から、よく体を動かし、健康に関心があり、自己肯定感が高い本校児童の姿を読み取ることができました。

やはり、朝食の喫食、スマホやテレビなどの使用時間、睡眠時間については、体力はもちろん健康や学力にも影響があることは想像できます。学校が休みの日も含め、家庭と協力しながら、その重要性についてしっかりと自覚させていく必要があります。

本校では今後も継続して、子どもたちに運動の大切さや面白さを伝え、自己肯定感を育む様々な取り組みを行っていきます。

「本校の教育を充実発展させるためのアンケート」にご協力ありがとうございました。結果の報告は、別紙でお配りしますので、たくさんの方がいますが、ぜひお読みください。校区の皆様は、3月初旬以降にホームページからご覧いただくことができます。